

未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4355
23年6月9日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

正社員登用試験応募開始 今年も採用予定数は微増

おはようございます。
新型コロナウイルスが5類に移行し、毎日の感染者の報告は無くなりましたが、ウイルスは無くなってはいません。インフルエンザも流行していますので注意しましょう。

5月25日、郵政ユニオン本部に対し、日本郵政グループを代表して日本郵政より期間雇用社員等から正社員(一般職)への採用(登用)についての情報提供がありました。採用までのスケジュールは表の通りですが一次審査可否通知が10月上旬となっていて、昨年より若干早くなっています。また、最終合格通知の実施時期も12月中旬頃となっていてこちらも昨年より早くなっています。選考方法は一次審査では国語、算数など基礎能力及び適性検査(Web

テスト方式)で可否は適性試験の結果、勤務成績等を総合的に評価して決定するとなっています。一次審査免除の条件として①過去2年間の正社員登用一次審査合格者②過去2年間の受験者で直近2回のスキル評価がスキルAありの者で適正試験対策講座の受講状況、日々の業務遂行能力及び各社ごとの業務特性を踏まえた資格取得状況等を総合的に勘案し会社適当と認められた者となっています。

二次審査は面接試験と最終的な可否は面接試験の結果、ビジョンレポートの内容、勤務成績等を総合的に評価して決定するとなっています。

今年の採用予定数ですが日本郵政グループ全体では昨年の採用予定数より200名しか増加していません。内訳は日本郵便の郵便コースで100人、窓口コースで100人増加していますが、ゆうちょ銀行、かんぽ生命共に採用予定数は昨年と同じ人数です。

一般職の月々の給与は若干改善されてはきていますが、依然、スキルAありよりも低いという話もよく耳にします。超勤の単価も下がり、正社員になったものの生活が出来ず退職した社員もいます。

正社員登用数の拡大は当然求めていかなければなりません。一般職の待遇改善も急務です。

2023年度(2024年4月1日採用)採用予定数		採用予定数
日本郵政(株)		若干名
日本郵便(株)	郵便コース	2700人程度
	窓口コース	500人程度
(株)ゆうちょ銀行		80人程度
(株)かんぽ生命		20人程度

正社員登用試験は以前と比べて合格率は高くなっているようですが、WEB試験の点数の開示はなく、可否についても不透明な部分があります。採用予定数についても、昨年の大幅に上回ることなく狭き門に変わりはありません。



西彼杵局への配布宣伝行動

郵政ユニオン本部が作成した夏期冬期休暇削減反対全国ビラを各地で

宣伝する「配布宣伝行動」が進行中です。

長中局支部でも、5月15日の長崎北局に続き、5月31日に西彼杵局へビラ配布を行いました。

当日は、4名で二手に分かれビラ配布をおこないました。長中局や長崎北局などに比べ社員数が少ないこともあり、思うようにビラは配布できませんでしたが、長中出身者などは立ち止まり、職場の状況などを話してくれました。



これまで、他局へのビラまきや宣伝行動の時には管理者が監視に現れるのが当たり前でしたが、今回、西彼杵局へのビラまきでは、管理者が監視に現れる事はありませんでした。

噂で総務部の管理者が休んでいるとの話を聞きました。現場だけでなく管理者も人手不足になってきているのでしょうか？



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望を全員の正社員化を。

ゆげ、均等待遇、なごの差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利したぞー!